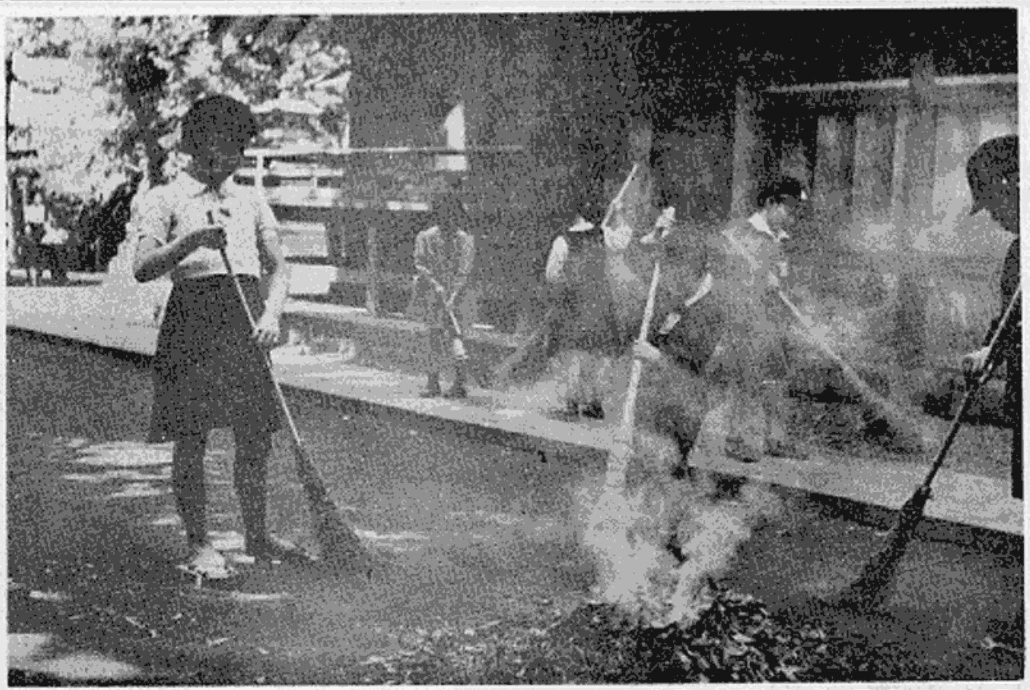
日光市広報
11月号（通45号）
毎月1回1日発行
発行
栃木県日光市中鉢石町999
日光市役所
編集　総務課　統計広報係
印刷　神山印刷所

市民憲章公布後半歳

私たち日光市民は何をしたか？



「毎年運動会が終ると夜までかゝって紙くずの焼き火をするんです。ところが今年は驚いた。紙くずは、いつもの半分、それも市の衛生車があっと云うまにかたずけてしまったんです。」日光小学校大村校長の話である。

市民憲章が公布され、私達日光市民はこの憲章を、お互の幸福と前進のために守ろうと誓いあったのは半年前の四月十五日。たった半年では目に見えた成果はないにしろ、この様な話を聞くと何かほの〴〵とした明るい気持になる。この半年間、私達はいったい何をして来ただろう？。半年と云う期間は、一応反省してみても良い時期だ。以下は各方面を歩きまわって得た概況である。

◇時間の励行。最も行い易い反面、最も守られていない。例えば市役所内で開かれる各種会議にとってみても、必らずしも定刻に開かれているとは云えない。市役所内に限らず、この傾向は学校、交通、電信、電話など特殊なもの除いてほとんどが改まっていないようだ。

◇天然美の愛護。本紙下段。〝展望台〟の様な例もある。各学校の緑化計画や植物の名札や小鳥の巣箱など、少しずつではあってもこの精神は具体化されつつある。

◇環境の美化。本項の最初にある通り運動会で紙くずが半分だったと云うことは、一人〳〵の市民の心がまえが大きく成長した事を証明している。又半面、市の保険衛生課が中心になって毎月十五日を日光市清掃日と定める等、自分の住む街の美化には大いに協力の心がまえがあがっている。しかし具体的に何をしているかと云うと市役所側の指導援助にも手のまわらない面が多々あって実際に十五日に清掃を行っている家庭は少ない様だ。一部の町内会では十五日に限らず毎週町ぐるみの清掃運動を行っている所もあるが、まだ〳〵研究も努力もしなければならない分野と思える。

◇生産の向上。台風の影響も少なく米は豊作。事前売渡申込みは昨年を上まわり、戦場ケ原大根も昨年よりずっと多い収穫。伝統的産業の漆器は、一月四百七十余万円に対して九月九百余万円と飛躍的に伸びている。

◇文化財の愛護。本紙二面にも紹介してある通り十一月には文化財愛護週間が実施される。実際問題として市民はいったい何を実行すればよいか……つかみにくい項目だが、文化財を市民として理解し、誇りと思ふなら心ない落書や汚損に対する注意など多々あろう。防火も文化財愛護の大切な実践事項だ。

◇旅行者への態度。十月に実施した〝親切運動〟や良い土産の販売等。受賣一体の温い歓迎態度が実行されつつある。市民憲章については市役所でも各分野毎に推進計画を検討中だが最近次の様な投書が来た。この項の結びとして御紹介する。

「過日、東照宮拝観の折、案内人の説明を受けましたが、その説明は仕事としてよりも、日光東照宮を真心から紹介する熱意がうかがえました。（中略）帰校してから〝また不馴で充分な御説が出来ませんでしたので生徒さんにお詫びをしてくれ〟との手紙を受け取り、短い文でも一通の手紙にたくした美しい心に感激しました。」（後略）（兵庫県高校教師より）

文化祭と農業祭

《市民の協力で今年も実施》

毎年秋になると、市民参加の大きい行事が三つ開かれる。文化祭と農業祭と市民運動会の三つだ。しかし残念なことに参加町会の少いことで市民運動会だけは中止となり、文化祭と農業祭だけが開かれることになった。文化祭は第九回、農業祭は第十二回目だ。これらの市民参加の行事には一人でも多くの市民が参加する事が望ましく、年を追ってその傾向は向上しつつある様だが、御参考までに二つの行事の内容を御紹介しよう。

文化祭　第九回

主催は日光市、日光市教育委員会、後援は、日光市文化連盟で行われる。開幕十月十日、閉幕十月二十三日で、内容は次の通り。

◎市内全学校参加音楽祭
十一月十日　午后一時から（場所　公会堂）

◎市内アマチュア無線局　全国交信公開
十一月十日から十二日まで（場所　公会堂）

◎作品展示会
絵画（洋画・日本画・版画）書道、写真、短歌、俳句、川柳、工芸、華道、茶花、盆栽統計図表。生産展
十一月十日から十二日まで（場所　公会堂）

◎児童生徒作品（日光小学校）

◎[illegible]道（滑滝公民館）
十一月十日から十二日まで

◎邦楽と舞踊の会
十一月二十三日正午（場所　公会堂）

◎教育映画祭　十一月二十三日五時四十分から二時間（場所　公会堂）　主催　日光公民館

農業祭　第十二回

主催は日光市・協力団体は農業協同組合・森林組合・養蚕組合・農研協議会・コンニャク生産組合・関係諸団体
十一月十七日から十九日まで（場所　公会堂）

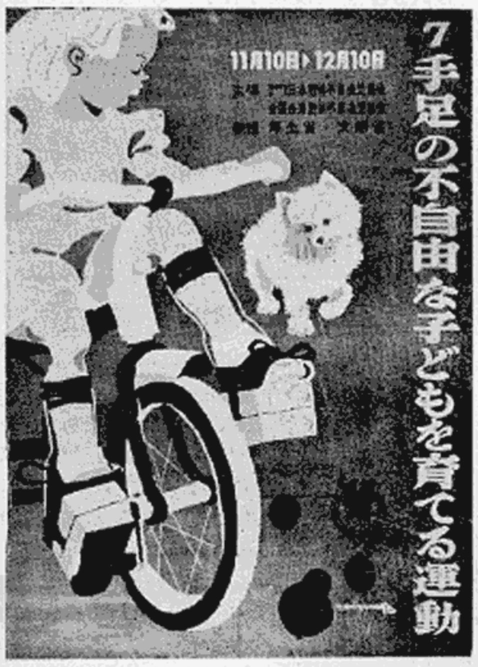
行事の内容
①農産物品評会及び即売会
②優良農家表彰
③農業相談所開設

展望台

今年はおそいといわれていた紅葉も、十月下旬にはすっかりいいと云うことなので、竜頭へ行ってみた。

その時すっかり感激してしまった事がある。ナップサックを肩にした中学生らしいグループと、若者たちの二つのグループが林の中からやって来たのである。歩きながら若者たちの一人が、美しい紅葉を折ろうとしたところ、中学生の一人が飛んでいって、しきりに折るのを止めている。感心な中学生だと思ってほめてやりたくなった。「君達はどこから来たの？」皆んな笑っているだけで答えない。そのうちにナップサックの片隅に清滝町と書いてあるのに気がついた。「なんだ！君たち、日光か？。」「うん」「市民憲章知っている？」「よく知っているよ…」「それで紅葉を折るのを、とめたの？」又皆んな笑っている。この子供達に逢ったことで、今年の紅葉は一段と美しい様な気がした。

肢体不自由児に愛の手を……


7
手足の不自由な子どもを育てる運動
11月10日▶12月10日
後援　厚生省　文部省

日本肢体不自由児協会に問いあわせたところ、全国で肢体不自由児は四十万名も居るそうだ。手足の不自由の子どもを育てる運動は今年で七年目。気の毒な子供達に少しでも光を！と各関係団体は、友情の年賀ハガキ発売などでこの運動をおし進めて来た。又全国の小、中学生を対象として、友情の作文と図画を贈ろうと云ふ運動※

※もやっている。又手足の不自由な高校奨学生も募集している。いずれも十一月十日から十二月十日までが募集期間。くわしい資料は、広報係にそなえつけてあります。学校とか子供会などで気の毒な友達に作文や図画を贈る場合、係でお世話します。

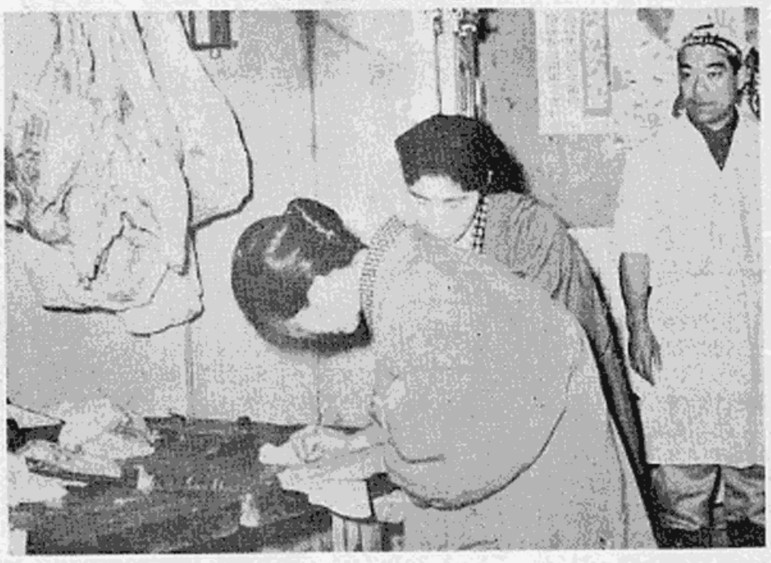
毎月十五日は
日光市清掃日
お宅のまわりをきれいに

十一月の行事

☆灯台記念日　1日
☆自衛隊記念日　1日
☆司法週間　1日から…
☆教育文化週間　1日から（本年度より始めて実施）
☆文化財保護強調週間　1日から、市民憲章の実践を……（本紙二面参照）
☆働く年少者の保護運動1日から10日まで
☆青色申告十周年　月間
☆中小企業診断強調月間
☆手足の不自由な子供を育てる運動　1日から1ヶ月、（本欄の下段参照）
☆第9回日光市文化祭10日から23日まで（本紙一面参照）
☆貿易振興運動11日から20日まで
☆第12回日光市農業祭17日から19日まで（本紙一面参照）
☆寄生虫予防運動下旬
☆秋の火災予防運動29日から12月2日まで（本紙二面参照）
☆年末年始郵便貯金増強運動11月から明年1月まで

市民のために　活躍する人々（3）

食品衛生協會



正式には、栃木県食品衛生協会今市支部日光分会と云う。食品取扱業者の団体で、おたがいに消費者に良い品物を提供しようと云ふ目的で作られ日光では約二百七十の会員で組織されている。これまでにやった事業では、食品衛生思想の啓蒙を主とした講習会、講演会、映画会、設備改善研究会、消費者の声を聞く会、衛生統計、パンフレット、チラシ等の作成配布、優良施設の視察調査、優良店舗の表彰及び功労者に対する感謝状の贈呈など、目立たないが、ジミな活動をしている。

十月十三日には婦人会、今市保健所の協力を得て二十二名で市内の魚貝、鮮魚、パン等直接市民に関係ある食品業者の衛生一日監視を行った。

この結果では西町地区が一番良いとの診断が下された。悪い点としては、ハイの多いこと。食品を容器に入れずに出しっぱなしにしている。業者自身の手洗不励行。廃物の処理方法などが指摘された。反面昨年よりはるかに良くなった点も多く、店舗を大改善したものが六、七店見られた。

（写真は一日監視のひとこま）

篤志寄付

空前の大惨禍をもたらした伊勢湾台風被害者への義捐金救援物資、また市内学校、ユースホステル等に対する篤志寄付、戦没者慰霊碑の建設募金、赤い羽根共同募金と、このところ暖かい助けあいの心のあらわれがぞく〴〵集められ、それ〴〵の分野に贈られて、心からの感謝を受けている。近く厳冬を迎えて例年通り「歳末たすけあい運動」も行われる矢先、ここに「あたたかい心のあらわれ」の概要を記して篤志家への心からの御礼としたい。尚、学校等への篤志寄付以外は別に〝特別号〟を発行して掲載します。

◉九月定例市議会に報告された篤志寄付

㊀テーブル七脚、椅子三十脚（合計二万九千円）中宮祠小中学校図書室用として。（中宮祠　小畑出繁殿より）
㊁テレビ一台（六万五千円）中宮祠小中学校視聴覚教材用として。（中宮祠　有志一同殿より）
㊂顕微鏡二台（三万四千円）山久保小学校理科教材用として（山久保小学校PTA殿より）
㊃現金三十万円、中宮祠小中学校給食室等建設費として。（中宮祠小中学校PTA殿より）
㊄オルガン九台（九万円）清滝小学校音楽教材用として。（清滝小学校児童職員一同殿より）
㊅オルガン二台（二万円）清滝小学校音楽教材用として。（清滝小学校前PTA会長小松鎮次郎殿より）
㊆オルガン一台（一万円）清滝小学校音楽教材用として。（清滝小学校昭和三十二、三十三年度卒業生一同殿より）
㊇同前。（清滝小学校長、上吉原寿殿より）
㊈同前。（清滝小学校職員一同殿より）
㊉同前（松原町大橋米吉殿より）
⑪同前（松原町神山鶴正殿より）
⑫同前。
⑬現金。十三万円、日光中学校ピアノ購入費として、（二社一寺、精銅所殿より。）
⑭庭球用具一式（一万三千七百円）小来川中学校体育用として。（中小来川　千葉儀殿より）
⑮マットレス五十、敷布百枚、枕五十個、毛布百枚。日光ユースホステル用として。（東武鉄道株式会社社長　根津嘉一郎殿より）